

平成20年度 広島市立広島特別支援学校 学校経営計画

学校教育目標

<基本目標>	児童・生徒の発達を保障する教育を行い、一人ひとりの力を伸ばして、主体性をもって豊かに生きる人間を育てる。
<学部目標>	訪問学級：生きる力を育てる。 小学部：先生や友達と一緒に生活する楽しさを感じ取り、自分から進んでものごとに取り組む力を育てる。 中学部：主体的に生活する力を育てる。 高等部：豊かに生活できる力をつける。

目指す学校像(ビジョン)

一人ひとりが大切にされ、児童・生徒、家庭、地域社会に信頼される学校	
・一人ひとりの児童・生徒を大切に作る学校	・専門性を高め合い、弛まぬ教育実践を行う学校
・安全で、清潔で、整った学校	・児童・生徒、家庭、地域社会に開かれた学校
・「都市型」「総合型」「学校、地域の特別支援の教育センター」「開かれた学校」の各機能を果たす学校	

領域	中期経営目標	NO	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準					
					努力指標	成果指標				
学力の向上・豊かな人間性の育成	関係法令・学習指導要領等に準拠し、一人一人の児童・生徒の確かな成長・発達を期して次の取組を行う。 全教科・領域について、年間指導計画に基づき計画的に指導を展開する。 日々の授業改善を推進するため、指導案等をもとに授業の振り返りを丁寧に行う。 社会や自然での豊かな体験活動を計画的(系統的)・積極的に推進する。 近隣校や地域との交流・共同を推進する 児童生徒の実態に即して、コミュニケーション能力を高める多様な取組を推進する	1	各教科・領域について、より詳細な年間指導計画を作成する。	【教務部】 指導目標、指導内容の概略、評価の観点、配当時数等を網羅した年間指導計画を作成する	4 年間指導計画について定期的に検討を行い、改善を図り内容を充実させる	4 年間計画の見直しを年度途中に行い内容の改善をし役立てた学年が100%	3 年間計画の見直しを年度途中に行い内容の改善をし役立てた学年が50%以上75%未満	2 年間計画の見直しを年度途中に行い内容の改善をし役立てた学年が25%以上50%未満		
			2	指導案や指導略案を元に指導の振り返りを行う。	【研修部】 各学年、グループで指導案を元に指導の振り返りを行うとともに、指導略案を各学年ごとにファイリングする。	4 指導略案をファイリングするとともに指導の振り返りを行い事後の指導に活かす	4 教職員アンケートで肯定的評価が75%以上	3 教職員アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満	2 教職員アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満	
			3	社会や自然での体験活動を年間指導計画に整理するなどして積極的に進行。	【教務部】 年間指導計画の中に社会や自然での体験活動を位置づける。	4 年間指導計画の中に社会や自然での体験活動を位置づけ積極的に進行	4 体験活動を5回以上を行った学年が50%以上	3 体験活動を5回以上を行った学年が50%以下	2 体験活動を3回以上行った学年が50%以上	1 体験活動を3回以下しか行わなかった学年が50%以上
			4	年間指導計画に基づいて、近隣校の児童・生徒や地域の人々との交流・共同活動を行う。	【人権教育部】 直接的・間接的な交流を実施し、成果と課題をまとめ、学部に応じたよりよい交流教育を検討していく。	4 各学年・学部で直接的もしくは間接的な交流について年間指導計画を立て実施する	4 教職員アンケートで肯定的評価が75%以上	3 教職員アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満	2 教職員アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満	1 教職員アンケートで肯定的評価が25%未満
			5	児童生徒の実態に即して、読み聞かせ等の読書活動の時間を設定して「ことばの教育」を進める。	【教務部】 年間指導計画の中で読み聞かせ等、読書活動に関する内容を位置づける。	4 年間指導計画に位置づけ系統的な読書活動を行う	4 年間指導計画に位置づけ全学年が読書活動を行う	3 年間指導計画に位置づけ読書活動を行った学年が75%以上	2 年間指導計画に位置づけ読書活動を行った学年が50%以上	1 年間指導計画に位置づけ読書活動を行った学年が25%以下
		2	2	検討内容をもとに年間指導計画を作成する		3 年間指導計画について定期的に検討を行い、見直しを行う				
			1	年間指導計画についての検討を行う時間を設定する		2 指導略案をファイリングするとともに指導の参考とする				
			1	指導略案をファイリングする		1 指導略案をファイリングする				
			1	年間指導計画の中に社会や自然での体験活動を位置づける		2 年間指導計画の中にほとんどの社会や自然での体験活動を計画する				
			1	年間指導計画の中に社会や自然での体験活動を計画する		1 年間指導計画の中に社会や自然での体験活動を計画する				
		3	3	各学年・学部で直接的もしくは間接的な交流を実施する		3 各学年・学部で直接的もしくは間接的な交流を実施する				
			2	各学年・学部で何らかの直接的もしくは間接的な交流を検討する		2 各学年・学部で何らかの直接的もしくは間接的な交流を検討する				
			1	交流教育推進計画を作成し、法令・学習指導要領に基づき交流教育を推進する		1 交流教育推進計画を作成し、法令・学習指導要領に基づき交流教育を推進する				
			3	年間指導計画に位置づけ計画的に読書活動を行う		3 年間指導計画に位置づけ計画的に読書活動を行う				
			2	年間指導計画に位置づけ読書活動を行う		2 年間指導計画に位置づけ読書活動を行う				
4	4	年間指導計画に位置づけ読書活動を行う		4 年間指導計画に位置づけ読書活動を行う						
	3	年間指導計画に位置づけ読書活動を行う		3 年間指導計画に位置づけ読書活動を行う						
	2	年間指導計画に位置づけ読書活動を行う		2 年間指導計画に位置づけ読書活動を行う						
	1	年間指導計画に位置づけ読書活動を行う		1 年間指導計画に位置づけ読書活動を行う						
	1	年間指導計画に位置づけ読書活動を行う		1 年間指導計画に位置づけ読書活動を行う						

専 門 性 の 向 上	教職員一人一人が専門性を発揮し、児童・生徒の障害実態や発達課題、疾病等へ配慮事項に即した指導方法を習得し、授業の質的改善を図るため、次の取組を行う。	6	各校種の「新学習指導要領」について研修し、教育課程の編成・実施を見直し、移行措置規定に従って導入を進める。	{教務部} 「新学習指導要領」について必要に応じた研修を行う。	4 新学習指導要領について必要な研修を計画し実施する 3 新学習指導要領について必要に応じて研修を計画する 2 新学習指導要領について研修の必要性を検討する 1 新学習指導要領について研修の必要性を検討しない	4 新学習指導要領について研修を計画し実施した 3 新学習指導要領について研修を立案した 2 新学習指導要領について研修を検討した 1 新学習指導要領について研修を検討しなかった
		7	努力事項の取組を元に、全学部で授業公開・研究協議を行う。	{研修部} 授業公開の指導案を元に各学部で事前研修会を行うとともに、授業公開や研究協議を行う。さらに事前研修会をもち学部間交流を行う。	4 下記の研修会等を通して努力事項の主題を深め日々の指導に活かす 3 下記の研修会等を通して努力事項の主題を深める 2 授業公開、研究協議会、事前、事後研修会等を実施する 1 授業公開、研究協議会、事前、事後研修会等の計画を立案する	4 教職員アンケートで肯定的評価が75%以上 3 教職員アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満 2 教職員アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満 1 教職員アンケートで肯定的評価が25%未満
		8	市の小学校や中学校の教育研究会や、県の特別支援学校の教育研究会等、各種の研修会に積極的に参加する。	{各自} 所属している研究会への出席率を上げ、他の研修会にも積極的に参加する。	4 所属している研究会に参加し他の研修会にも積極的に参加する 3 所属している研究会に参加し、他の研修会の情報も積極的に入手する 2 所属している研究会へ出席する 1 所属している研修会の情報を得る	4 所属している組織の研修会参加率が75%以上で他の研修会にも複数回参加した。 3 所属している組織の研修会参加率が75%以上 2 所属している組織の研修会参加率が50~75%未満 1 所属している組織の研修会参加率が50%未満
	9	児童・生徒の実態に即した各種標準検査の実施方法や検査結果の分析・解釈等を研修し、指導に活用する。 各種標準検査等、児童・生徒の客観的な実態把握の手法を習得し、指導に活用する。 各種の障害の理解や実態把握、指導方法等について、研修を深め指導に反映する。 医療・福祉・労働等の諸機関等との緊密な連携を進める。	{入学相談部} (小学部) 児童のニーズに応じた検査(KIDS)について学部研で研修を行い学年、クラス単位でケースをあげながら深める。	4 クラス単位で他のケースでの研修を深め日々の指導に活かす 3 KIDSについて全体研修会を実施し理解を深める 2 小学部研修の継続(学部、クラス単位で1名のケースをあげる) 1 小中学部合同でKIDSについての研修会を実施する	4 研修会後アンケートでKIDSを理解し指導に役立てることができた教員が75%以上 3 研修会後アンケートでKIDSを理解し指導に役立てることができた教員が50%以上75%未満 2 研修会後アンケートでKIDSを理解し指導に役立てることができた教員が25%以上50%未満 1 研修会後アンケートでKIDSを理解し指導に役立てることができた教員が25%未満	
			{入学相談部} (中学部) 生徒のニーズに応じた検査(KIDS)について学部研で研修を行う。	4 学年・クラス単位で1名のケースをあげながら学部研修を行う 3 KIDSについて全体研修を実施し理解を深める 2 KIDSについて全体研修事前に資料を読み理解を図る 1 小中学部合同でKIDSについての研修会を実施する	4 研修会後アンケートでKIDSを理解し指導に役立てることができた教員が75%以上 3 研修会後アンケートでKIDSを理解し指導に役立てることができた教員が50%以上75%未満 2 研修会後アンケートでKIDSを理解し指導に役立てることができた教員が25%以上50%未満 1 研修会後アンケートでKIDSを理解し指導に役立てることができた教員が25%未満	
			{各学年} 標準検査実施に向けて検討を行い、実施し、分析結果を個別の指導計画や日々の指導案等に反映させる。	4 発達検査の分析結果を個別の指導計画や日々の指導案に反映させる 3 発達検査を実施する 2 発達検査実施についての検討を行う 1 発達検査についての研修を行う	4 教職員アンケートで日々の指導に反映できた教員が75%以上 3 教職員アンケートで指導に反映できた教員が50%以上75%未満 2 教職員アンケートで指導に反映できた教員が25%以上50%未満 1 教職員アンケートで指導に反映できた教員が25%未満	
	10	自閉症の理解や実態把握、指導方法等について研修を深め日々の指導に反映する。	{研修部} 自閉症児の理解や実態把握、指導方法等についての研修会を実施し、日々の指導に活かす。	4 研修会を実施し、実態把握、指導方法の理解を深め日々の指導に活かす 3 研修会を実施し、実態把握、指導方法の理解を深める 2 研修会を実施する 1 研修会の計画を立案する	4 教職員アンケートで肯定的評価が75%以上 3 教職員アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満 2 教職員アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満 1 教職員アンケートで肯定的評価が25%未満	
			{各学年} 実態把握、指導方法等の研修を深め、個別の指導計画や日々の指導案に反映させる。	4 努力指標3に基づいた指導をチームとして行う 3 障害特性を踏まえた具体的な支援を記入した個別の指導計画や日々の指導案を作成する 2 学年で指導法についての研修を行う 1 実態把握をし情報交換を行う	4 保護者アンケートで肯定的評価が75%以上 3 保護者アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満 2 保護者アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満 1 保護者アンケートで肯定的評価が25%未満	
			{保健指導部} 担任と保健室、看護師が連携して医療相談を行い、疾病への配慮事項や障害に応じた指導方法を見出し、情報を個人ファイルに集積するとともに、指導で活用する。	4 看護師・保健室と連携し、医療健康相談の結果を日々の指導に活かす 3 必要な児童・生徒について医療相談を行い、結果を個人ファイルに集積する 2 医療・健康相談が必要な児童・生徒について担任・保健室で協議する 1 医療・健康相談のマニュアルの流れを教職員間で共有する	4 教職員アンケートで肯定的評価が75%以上 3 教職員アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満 2 教職員アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満 1 教職員アンケートで肯定的評価が25%未満	
	11	主治医・看護師や医療機関、PT・OT、福祉・労働機関等との緊密な連携を深め、日々の指導や保護者の研修・支援にも反映する。	{入学相談部} 療育指導センター等との連携を深め、支援を受けやすい環境を整えるとともに、校内のOT、PTの授業の調整を行い連携をとりやすい環境を整える。	4 療育相談の結果を日々の指導に活かす 3 療育相談の結果を個人ファイルに集積する 2 OT、PTによる療育相談を実施する 1 校内のOT、PT、療育センター等の記録、連携方法についてのマニュアルを作成する	4 担任アンケートでニーズのある療育相談を行うことができたが75%以上 3 担任アンケートでニーズのある療育相談を行うことができたが50%以上75%未満 2 担任アンケートでニーズのある療育相談を行うことができたが25%以上50%未満 1 担任アンケートでニーズのある療育相談を行うことができたが25%未満	
			{進路指導部} 実習等の進路の取組から出てきた課題を整理して、個別の指導計画や移行支援計画を作成し、保護者懇談会等を通して共通理解を図る。	4 個別の移行支援計画と個別の指導計画に反映させる 3 個別の指導計画(プロフィール・引継ぎ書)を活用し連携を図る 2 日々の取組の中で個別の移行支援計画を活用する 1 実習等で出た課題を基に個別の移行支援計画の作成を行う	4 教職員アンケートで達成度の評価が75%以上 3 教職員アンケートで達成度の評価が50%以上75%未満 2 教職員アンケートで達成度の評価が25%以上50%未満 1 教職員アンケートで達成度の評価が25%未満	

教育環境の整備	<p>安全で且つ清潔で児童・生徒が活動しやすい整った教育環境づくりとして、次の取組を行う。</p> <p>校内の物品の整理・整頓を進め、児童生徒の安全に配慮した学習しやすい環境整備をすすめる。</p> <p>児童・生徒の保健・安全を徹底し健康な学校生活を確保する。</p> <p>危機管理のための施設や職員体制の整備、具体的事象に即した対応の研修等を行う。</p>	<p>教室内外の物品等の整理整頓を行うとともに、児童生徒作品の掲示方法を工夫する。</p> <p>感染症等の二次感染防止に努める。</p> <p>清掃活動や、廊下壁面等を活用した草花や生徒作品等を推進し、校内美化活動の充実を図る。</p> <p>不審者に対する教職員研修等をすすめて、安心して生活できる学習・生活環境の整備を行う。</p>	<p>[学年]</p> <p>児童・生徒の登校前、または下校後に教室廊下等の整理整頓を毎日行う。</p>	<p>4 安全や美化等のチェックポイントを確実におさえながら毎日整理整頓を行う</p> <p>3 安全や美化等のチェックポイントを定めて毎日整理整頓を行う</p> <p>2 毎日整理整頓を行う</p>	<p>4 保護者・来校者アンケートで肯定的評価が75%以上</p> <p>3 保護者・来校者アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満</p> <p>2 保護者・来校者アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満</p> <p>1 保護者・来校者アンケートで肯定的評価が25%未満</p>						
			<p>[学年]</p> <p>児童・生徒が学習成果の達成感・満足感や学習への期待感を味わえるような掲示方法の工夫をすすめる。説明等に加え保護者・来校者にも学習の様子や成果等が分かりやすい掲示を行う。</p>	<p>4 定期的に整理整頓を行う</p> <p>4 児童・生徒や保護者等に分かりやすい工夫を行い掲示を随時行う</p> <p>3 児童・生徒や保護者等に分かりやすい工夫を行い掲示を行う</p> <p>2 児童・生徒に分かりやすい工夫を行い掲示を行う</p> <p>1 児童・生徒等の作品を掲示する</p>	<p>4 保護者・来校者アンケートで肯定的評価が75%以上</p> <p>3 保護者・来校者アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満</p> <p>2 保護者・来校者アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満</p> <p>1 保護者・来校者アンケートで肯定的評価が25%未満</p>						
			<p>[保健指導部]</p> <p>衛生管理に関するマニュアルを教室に掲示し、衛生セットを使いやすい場所に準備し、保護者に啓発活動を行う。</p>	<p>4 教職員間で衛生管理マニュアルを共有し、感染防止体制を完備する</p> <p>3 教職員間で衛生管理マニュアルを共有し、衛生セットを整備する</p> <p>2 マニュアルを教室に提示し、衛生セットを整備する</p> <p>1 衛生に関するマニュアルを作成し、教室に提示する</p>	<p>4 教職員アンケートで肯定的評価が75%以上</p> <p>3 教職員アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満</p> <p>2 教職員アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満</p> <p>1 教職員アンケートで肯定的評価が25%未満</p>						
			<p>[生活指導部]</p> <p>日常生活の指導等の時間の清掃活動を指導したり、廊下の物品の整理整頓に努めるとともに壁面の美化や作品展示を進める。</p>	<p>4 清掃に関する物品を計画的に準備・整理し、特別教室の大掃除の計画・実施を行う</p> <p>3 清掃に関する物品を計画的に準備・整理し、大掃除の計画を行う</p> <p>2 清掃に関する物品を計画的に準備し、掃除活動を推進する</p> <p>1 清掃に関する物品を準備する</p>	<p>4 教職員アンケートで肯定的評価が75%以上</p> <p>3 教職員アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満</p> <p>2 教職員アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満</p> <p>1 教職員アンケートで肯定的評価が25%未満</p>						
			<p>[生活指導部]</p> <p>不審者進入に関する教職員研修や、児童・生徒への安全指導を通して校内体制の整備・改善を行う。</p>	<p>4 教職員の研修を行い、児童・生徒への安全指導をし、校内体制の整備・改善を行う</p> <p>3 教職員の研修を行い、児童生徒への安全指導を行う</p> <p>2 教職員の研修を行う</p> <p>1 児童・生徒への安全指導を行う</p>	<p>4 教職員アンケートで肯定的評価が75%以上</p> <p>3 教職員アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満</p> <p>2 教職員アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満</p> <p>1 教職員アンケートで肯定的評価が25%未満</p>						
			家庭・地域社会との連携	<p>児童・生徒、家庭、地域社会に開かれた信頼される学校づくりを推進するため、次の取組を行う</p> <p>積極的に学校情報の公開や学校協力者会議・地域社会等との多彩な連携を進める。</p> <p>学校教育活動についての外部評価を積極的に実施し、教育活動の改善に活用する。</p>	<p>本校Webサイトの掲載方法・内容の見直しを行い、学校情報を積極的に発信する。</p> <p>学校協力者会議からの提言や来校者の意見等を参考に、各種教育活動の改善・充実を図る。</p>	<p>[情報教育部]</p> <p>WebUPのための情報収集を積極的に進めるとともに学校だより、進路だより、月中行事等の速やかな更新を図る。</p>	<p>4 努力指標3に加え、収集した情報のWebUPに向けてのガイドラインを作成する</p> <p>3 WebUPの速やかな定期更新に努めるとともに収集した情報の分析・精選を行う</p> <p>2 WebUPの定期更新を行うとともにアンケートを作成し、より積極的な情報収集を行う</p> <p>1 WebUPの定期更新を行うとともにWebUPのための新たな情報収集を行う</p>	<p>4 教職員アンケートで肯定的評価が75%以上</p> <p>3 教職員アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満</p> <p>2 教職員アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満</p> <p>1 教職員アンケートで肯定的評価が25%未満</p>			
						<p>[学校評価委員会]</p> <p>学校協力者会議からの提言や来校者の意見等を踏まえて、教育活動の改善・充実を図る。</p>	<p>4 努力指標3に基づき教育活動の改善充実を図る</p> <p>3 努力指標2に基づき教育活動の改善充実のための検討を行う</p> <p>2 学校協力者会議の提言や来校者からの意見等の分析を行う</p> <p>1 学校協力者会議の提言や来校者からの意見等の報告を受ける</p>	<p>4 学校協力者会議委員アンケートで肯定的評価が75%以上</p> <p>3 学校協力者会議委員アンケートで肯定的評価が50%以上75%未満</p> <p>2 学校協力者会議委員アンケートで肯定的評価が25%以上50%未満</p> <p>1 学校協力者会議委員アンケートで肯定的評価が25%未満</p>			
						新たな学校作りの推進	<p>本校の将来構想に掲げられた、「都市型」「総合型」「学校・地域の特別支援の教育センター」「開かれた学校」の各機能を果たす学校づくりを構想しその具体化を図る。</p> <p>教育課程・学級編成・校務運営組織等々の情報収集を行い、本校の実情に即した形態を具体的に構想し、可能な事項から実現を図る。</p> <p>「センター的機能」の概念に即して、地域や小・中学校、障害幼児園通園施設等のニーズに応えて、支援・協力を進める。</p>	<p>先進校の各種情報[教育課程・校内組織・施設・センター的機能等]の収集・研修を進め、移転開校までの構想実現化の具体的手順を整理する。</p> <p>建替えまでの現年次計画(平成19年度修正)(具体的進行表)の見直しと修正を行い、今後の具体的な課題をできるだけ年度別に明らかにする。</p> <p>[新設校等検討委員会]</p> <p>教育委員会と連携し、移転候補地先での施設・設備、教育活動等をシミュレーションし、基本計画等に反映させる。</p>	<p>[新設校等検討委員会]</p> <p>先進校(特色ある高等部設置校・自閉症教育先進校・教育相談機能等センター的機能充実校等)を複数視察し、基本計画に反映させる。</p>	<p>4 視察等により情報をハード面・ソフト面で十分に活用する</p> <p>3 視察を行い新設校の計画に内容を反映させる</p> <p>2 視察を行い資料を整理し共通理解を図る</p> <p>1 視察を行う</p>	<p>4 教職員アンケートで達成度の評価が75%以上</p> <p>3 教職員アンケートで達成度の評価が50%以上75%未満</p> <p>2 教職員アンケートで達成度の評価が25%以上50%未満</p> <p>1 教職員アンケートで達成度の評価が25%未満</p>
									<p>[新設校等検討委員会]</p> <p>建替えまでの現年次計画(平成19年度修正)(具体的進行表)の見直しと修正を行い、今後の具体的な課題をできるだけ年度別に明らかにする。</p>	<p>4 現年次計画の見直しを行い、移転開校までの手順を整理する</p> <p>3 現年次計画の見直しを行い、共通理解を図る</p> <p>2 現年次計画の見直しと修正を行う</p> <p>1 現年次計画の見直しと修正を行う</p>	<p>4 教職員アンケートで移転開校までの手順を理解した教職員が75%以上</p> <p>3 教職員アンケートで移転開校までの手順を理解した教職員が50%以上75%未満</p> <p>2 教職員アンケートで移転開校までの手順を理解した教職員が25%以上50%未満</p> <p>1 教職員アンケートで移転開校までの手順を理解した教職員が25%未満</p>
									<p>[新設校等検討委員会]</p> <p>教育委員会と連携し、移転候補地先での施設・設備、教育活動等をシミュレーションし、基本計画等に反映させる。</p>	<p>4 基本計画にかかわる新たな情報提供や提案を行い基本計画に反映させる</p> <p>3 教育委員会と連携し移転候補地及び移転先の情報を整理し学校の意向を十分伝える</p> <p>2 教育委員会と連携し移転候補地及び移転先の情報を収集し学校の意向を伝える</p> <p>1 教育委員会と連携し、今後のことについての情報を収集する</p>	<p>4 教職員アンケートで本校の意向を基本計画に反映させることができたと感じた教職員が75%以上</p> <p>3 教職員アンケートで本校の意向を基本計画に反映させることができたと感じた教職員が50%以上75%未満</p> <p>2 教職員アンケートで本校の意向を基本計画に反映させることができたと感じた教職員が25%以上50%未満</p> <p>1 教職員アンケートで本校の意向を基本計画に反映させることができたと感じた教職員が25%未満</p>
									<p>[コーディネーター委員会]</p> <p>「地域支援部(仮称)」或は「教育相談部」等の、コーディネーター委員会案を分掌部等で検討し、センター的機能を推進する校内組織について共通理解を図る。</p>	<p>4 センター的機能を推進するための業務内容について全体に提示する</p> <p>3 センター的機能の地域支援に関する内容を整理し、全体に提示する</p> <p>2 センター的機能として、地域支援の役割や機能について全体研修をする</p> <p>1 地域支援の取組内容について先行例を委員会を中心に研修する</p>	<p>4 教職員アンケートで達成度の評価が75%以上</p> <p>3 教職員アンケートで達成度の評価が50%以上75%未満</p> <p>2 教職員アンケートで達成度の評価が25%以上50%未満</p> <p>1 教職員アンケートで達成度の評価が25%未満</p>
									<p>[コーディネーター委員会]</p> <p>教育相談会の試行実施を継続し、来年度以降の本格実施に向けて新たな課題やよりよい相談体制整備の検討を推進する</p>	<p>4 教育相談会の実施対象地域・内容・支援者を広げる</p> <p>3 教育相談会の実施対象地域・支援者を広げる</p> <p>2 教育相談会の実施対象地域を広げる</p> <p>1 教育相談会の実施をする</p>	<p>4 相談者アンケートで達成度の評価が75%以上</p> <p>3 相談者アンケートで達成度の評価が50%以上75%未満</p> <p>2 相談者アンケートで達成度の評価が25%以上50%未満</p> <p>1 相談者アンケートで達成度の評価が25%未満</p>
									<p>[教務部]</p> <p>「個別の指導計画」の作成・活用手順の周知を図るとともに小中学校への紹介を行う。</p>	<p>4 個別の指導計画の作成・活用手順をWebページで公開する</p> <p>3 個別の指導計画の作成・活用手順の周知徹底を図る</p> <p>2 個別の指導計画の作成・活用手順を周知する</p> <p>1 個別の指導計画の作成・活用手順を整理する</p>	<p>4 個別の指導計画を全学部Webページで公開する</p> <p>3 個別の指導計画の研修会を全学部で複数回行う</p> <p>2 個別の指導計画の研修会を全学部で行う</p> <p>1 個別の指導計画の研修会を行った学年がある</p>